

教科用図書調査報告書

甲府市教科用図書採択審議委員会

1 種目 国語（書写）

2 報告概要

教科書名 出版社名	特徴
新編 新 しい書写 東京書籍	<p>（1）国語で正確に理解し適切に表現する上で必要となる「書写」の資質・能力を育成できる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題に取り組む過程として「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」の段階が提示されており、生徒が学習の重点を意識して取り組めるよう工夫されている。 ・「生かそう」では、毛筆で学んだ内容を本時の最後に硬筆でも書いて確認することで、習得したことが日常生活にも活用できるよう工夫されている。 ・楷書の字形の整え方について、「外形と中心」「点画の長さ」「点画の間隔」「点画の方向」「点画の接し方・交わり方」「部分の組み立て方」「筆順の決まり」「点画のつながり・文字と文字のつながり」のポイントが示されている。 ・筆順を誤りやすい漢字や平仮名、片仮名に、筆順が数字で付けられている。筆順の決まりが示されている。 <p>（2）内容の程度が心身の発達段階に応じて配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校からのつながりと、高校書道への橋渡しができ、書くことの楽しさが伝わるように配慮されている。 ・「書写のカギ」欄によって、本時におさえるべきポイントが詳しく説明されており、生徒が明確な目標を持って授業に臨めるように配慮されている。 ・巻末に「書写活用ブック」として、日常生活で書写が活用される場面についてまとめられている。 <p>（3）「書写に関する事項」の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるように配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書に直接記入するように工夫されているが、練習量は比較的少ない。 ・他教科等の関連 手紙〔礼状・依頼文〕、電子メール、封筒〔縦書き・横書き〕、はがき、ポスター、フリップ、プレゼンテーションソフト、グラフ・表、新聞、リーフレット、入学願書、原稿用紙、のし袋、複写式の用紙、返信用はがき、ノート、レポート（巻末） <p>（4）文字や表記等が適切であり、学習に必要な写真や図表等の資料への配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・QRコードによる動画や資料の提示が随所になされており、毛筆に取り組む際の基本的事項や運筆の動画、または課題についての関連資料などが適切に提示されている。文房四宝について写真付きで、簡潔に説明されている。また、QRコードを読み取ると生産地が紹介される。QRコードの資料も充実している。
現代の 書写 三省堂	<p>（1）国語で正確に理解し適切に表現する上で必要となる「書写」の資質・能力を育成できる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毛筆で学んだことを、次に「書いて身につけよう」のページで硬筆で練習する構成になっており、習得したことが日常生活でも活用できるように工夫されている。 ・「振り返ろう」の欄で学習した内容を振り返らせ、本時の学習内容を改めて自覚し

	<p>たり、次の課題につなげたりできるよう書き残す欄を設けている。</p> <p>(2) 内容の程度が心身の発達段階に応じて配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語の教科書や、他教科を含む授業での言語活動の場面、日常生活など、さまざまな場面における書写の活用を意識した内容が盛り込まれている。 ・「書き方を学ぼう」欄によって、本時におさえるべきポイントが詳しく説明されており、生徒が明確な目標を持って授業に臨めるように配慮されている。 <p>(3) 「書写に関する事項」の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるように配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き込み欄、なぞり欄や練習欄が、教科書の随所に設定されている。 ・学力テスト問題が用意されており、復習や定着具合を確認でき、主体的に書に関わることができるよう工夫されている。 ・他教科等の関連 レポート、グループ新聞、はがき、テストの解答欄、メモ、お礼状、企画書、情報誌、手紙、新聞記事、広告、年賀状、活字、ポスター、看板、題字、篆刻、名言集、手紙、封筒、はがき、往復はがき、送り状、のし袋、願書、原稿用紙（巻末） <p>(4) 文字や表記等が適切であり、学習に必要な写真や図表等の資料への配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・QRコードによる動画や資料の提示が随所になされており、巻末には「二次元コード一覧表」を付したことによって、生徒自身が自主的に学習する際にも活用しやすいよう配慮されている。QRコードから、文房四宝について、「NHK 高校講座書道」を利用して学習できるようになっている。
<p>中学書写 教育出版</p>	<p>(1) 国語で正確に理解し適切に表現する上で必要となる「書写」の資質・能力を育成できる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行の中心や字間、余白、文字の大きさが点線等で示されている。 ・硬筆における縦書きと横書きについて、行の整え方が示されている。 ・筆圧を3段階に分けて、筆圧によっていろいろな太さの線を書くことができることが示されている。 ・楷書、行書、草書を書く速さを、それぞれ「立つ」「歩く」「走る」に喩えて示されている。 <p>(2) 内容の程度が心身の発達段階に応じて配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能について詳しく説明されている。 ・教科書に記入欄が用意されている。また「考えよう」欄によって、本時におさえるべきポイントが詳しく説明されている。 ・国語の教科書や、他教科を含む授業での言語活動の場面、日常生活など、さまざまな場面における書写の活用を意識した内容が盛り込まれている。 <p>(3) 「書写に関する事項」の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるように配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記入欄が多く設けられるとともに、中心線が示されるなど、自主的な学習を進めやすい。 ・授業でのノートの効果的な取り方やレポート、本のポップ、ポスターを書く場面など生活の中での書写の活用場面を多く想定した学習内容になっている。 メッセージカード、メモ、ポスターセッション、クラス旗、Tシャツ、書き初め、ポスター、誕生日カード、暑中見舞い、ノート、レポート、表紙、本の帯、ポップ、年賀状、表札、活字、発表用の資料、案内板、タブレット、短冊、色紙、懐紙、手紙、封筒、黒板、立て看板、新聞、案内状、取材レポート、案内標識、看板、凧、提灯、お菓子の包み紙、橋名、書籍の題字、記念碑、石碑、リーフレット、課題レ

	<p>ポート、一筆箋、はがき、往復はがき、電子メール、包み紙、エアメール、原稿用紙、小包伝票、願書、志願理由書、付箋、表、案内文</p> <p>(4) 文字や表記等が適切であり、学習に必要な写真や図表等の資料への配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字の表現効果、伝達効果を考えた作品例を多数掲載している。 ・QRコードによる動画や資料の提示が随所になされており、毛筆に取り組む際の基本的事項や運筆の動画、または課題についての関連資料などが適切に提示されている。QRコードからの資料もあり、文房四宝では、材料についての写真が用意されている。
<p>中学書写 光村図書</p>	<p>(1) 国語で正確に理解し適切に表現する上で必要となる「書写」の資質・能力を育成できる内容であるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楷書の字形の整え方について、「筆使い（点画の種類と筆使い）」「字形（筆順・外形の中心）」「組み立て（部分の組み立て、点画の組み立て）」（資料）のポイントが示されている。 ・イラストが多く、手書きの良さを伝える漫画形式の説明がわかりやすく親しみやすい。 ・筆圧を3段階に分けて、線の太さを筆圧で調節することが示されている。 ・一画ずつ丁寧に楷書で書いたときと、できるだけ速く書いたときの文字の特徴を比べて話し合う課題がある。 <p>(2) 内容の程度が心身の発達段階に応じて配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「行書スイッチ」「学びのカギ」を提示することによって、その日に課題とする文字を書く際に意識すべきところが一目でわかるようになっている。 ・「別冊書写ブック」が添付されており、それを使って学習することで、毛筆で学んだ楷書や行書の基礎について学び、日常の硬筆においても生かされるように工夫されている。 ・「国語」や「総合」、「学校生活」と冠したページがあり、国語や総合の授業や学校生活の中で書写が生かされる場面について、具体的に学習できるようになっている。また、巻末の「日常に役立つ書式」の中でもさまざまな種類の書式について紹介されている。 <p>(3) 「書写に関する事項」の構成・配列が適切であり、自主的な学習が進められるように配慮されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・易から難への丁寧なステップで、学習のポイントがしっかり押さえられるように構成されている。 ・別冊の「書写ブック」として、練習用冊子を取り外せる形で用意されている。 ・書写ブックとして独立させたことで、記入練習用の量が多くなっている。 ・資料が充実し、自主的な活動を促すよう工夫されている。 <p>SDGs 行動宣言（1年）応援旗、めくり、ポップ、学級目標、年賀状、新聞（2年）石碑等、新聞、時計、標識、自治体ウェブサイト、スマートフォン、リモコン、駅名板、食品のパッケージ、ポスター、案内板、防災クイズ、ラベル、付箋、防災CM動画、看板、冊子（3年）</p> <p>(4) 文字や表記等が適切であり、学習に必要な写真や図表等の資料への配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・QRコードによる動画リンクの内容表示がQRコード横に表記されているので利用しやすい。また、内容が豊富で工夫したり、創造したりする活動についても配慮されている。 ・範書動画が真上と斜めからの2アングルで、字形の整え方、筆使いのどちらもつか

	<p>みやすい。</p> <ul style="list-style-type: none">• QRコードによる動画や資料の提示が随所になされていることに加え、タブレットのアプリで自身を書いた文字や書いている姿を撮影するなど、さまざまな場面でのタブレットの活用方法が紹介されており、授業で応用できる。• 写真や図表、漫画、動画やWEB資料など、資料が豊富かつ種類も多様であり、生徒にとってわかりやすく、興味深く学習できるよう配慮がなされている。QRコードの資料が充実しており、書道用具の産地として郷土山梨に関連した情報も掲載されている。
--	--